

# KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



## 週報



Weekly report

第3365回  
第3366回

2018年10月2日

2018年10月9日

2018年10月16日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。台風が去って素晴らしい青空と思ったら、また同じような台風が来るようです。私、ロータリーに30年以上いますが、さきほど櫻井さんのリードで歌ったように唱うと、歌の意味、そういうもののレベルがものすごく高まっていく。唱うことの意味が崇高な感じがしていいですね。感動しました。



ご報告です。先週の土曜日、高知第1・第2分区の米山記念奨学委員会主催で、5人の米山奨学生のスピーチを聞きました。どれも大変素晴らしい。このプログラムの有意性、必要性を強く再認識した次第です。高知クラブがお世話しているラナワカゲ チャミラ デシャニさん、カウンセラーの河野さんに大変お世話になりました。

昨日、8クラブ会長・幹事会でIMに関して話題になり、多くの皆さんに出席をお願いしたいとのことです。

本日、大変嬉しいニュースが飛び込んでまいりました。ノーベル医学生理学賞が発表され、京都大学の本庶 佑特別教授が受賞されました。基礎的な研究が、最近の日本では疎かになっていると言われていた中で、このような賞が頂けたことは素晴らしいと思います。今日は、そのことに少し関連したような卓話で、高知みらい科学館館長の高橋様にお話をさせていただきます。一方で若者の科学離れが言われ、学校の教科でも科学が疎かになっています。知識をたくさん頭に詰め込んだ人が受験に成功する。そういう風潮が強くなっていることを少し危惧しています。高橋館長のお話を楽しみにしたいと思います。よろしくお願ひします。



### ■ 本日のプログラム [10月16日]

横田英毅会長卓話

会	長	横	田	英	毅
副	会	長	大	久	保
幹	事	中	島	和	代
副	幹	事	中	澤	陽
会	報	責	任	者	武
					樋
					泰
					臣

10月2日 例会

● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」

● **来訪ロータリアン**

中村 R C 大杉幸雄ガバナー補佐、一藤 勝之氏、岡本 勝正氏

● **お客様**

山脇 康司さん (高知大学4回生・中澤陽一会員の会社のインターンシップ学生)

● **大杉幸雄ガバナー補佐より**

一藤会員は、地区のロータリー財団委員会補助金V T T委員会委員を務めています。  
岡本会員は自衛隊のときに、南極で半年間越冬の経験があります。

● **ゲストスピーチ**

**県都の遺伝子を伝える科学館**

高知みらい科学館 館長 高橋 信裕 氏

私は1948 (昭和23) 年高知県宿毛市生まれ、10月2日、今日で70歳です。高知中・高、慶応大学文学部を出てミュージアムの設計・建設に携わる企業に入社。そこでシンクタンクが設立され、所長に長く就任していました。研究所を退職後、水戸の常盤大学で教鞭をとっていました。昨年11月より高知みらい科学館館長に就任して現在に至っています。



オーテピア界限、江戸期の弘化年間には宿毛家老の安東家の屋敷と医者村田家の屋敷があり、その南には、医学館から名前が替わった沢流館がありました。隣は深尾弘人 (ふかおひろめ) の屋敷があり、この辺りは「ひろめ屋敷」と言われており、現在「ひろめ市場」となっています。

明治時代になるとこの辺りは学校が多くなり、第三尋常小学校、師範学校、尋常中学校、高等小学校、公立学校等。大正には大博覧会が催され、メイン会場は今のNTTのビルがあるところ、第三小学校では教育展覧会が開かれました。今の高知城歴史博物館のところは高知聯隊区の軍隊の軍役所、電気ビルのところは警察署、郵便局は今と同じ位置にありました。大正の終わりには、初めて鉄筋コンクリートのビルとして高知新聞社ができました。

昭和、戦前は第三小学校、城東中学校、土佐女子、天理教会、今の歴史博物館の一面に高知署、右は県庁、その前に市役所、右隣は高知病院。自動車社会になり今のNTTの辺りに野村自動車の社屋。その南に高知新聞といったように、県都としての街区が形成されています。城東中学校は昭和6年に新築され、時計台がシンボルでした。戦災で焼け残った追手前高校は、その威容を現在に伝えてい

ます。

昭和20年4月の空襲で県庁や市役所等々は焼けてしまいましたが、昭和25年、高知城を中心に追手筋近辺を会場として博覧会が開催されます。昭和29年、追手前小学校が竣工。屋上には天体観測室があり太陽の黒点などを観測していたようで、ここにプラネタリウムができたのも何かの縁だと思います。現在、追手筋で行われている日曜市は、戦後間もないころは帯屋町筋で開かれていました。昭和40年代の追手筋には財務省の高知事務所、帯屋町には大丸がありました。

このような流れの中、高知でも郊外に大型のマーケットができました。そのため、中心市街地が寂れてしまうという危惧から東西軸を活性化していくことを計画。まずは歴史として取り上げたのが、高知城歴史博物館。そして、文化のシンボルとして追手前小学校跡地に文化的名所を設置して、町の魅力を高め、集客に寄与する。つまり町のブランド性を高めようということで、オーテピアができました。財源は国交省の交付金「暮らしにぎわい再生事業」です。

しかし近年、ミュージアムは冬の時代と言われています。行っても面白くないし、感動がないということですから見放されて統廃合が増えつつあります。では、これからどうするのか。これは高知みらい科学館の課題でもあります。行ったら面白くないといけない。そこに行かなければ得られない感動がある。今はその場所に行かなくてもネットで博物館情報は手に入りますが、今だけ・ここだけ・あなただけの楽しい雰囲気満ちている場であるべきである。五感全体で楽しさを味わう、参加体験型の展示が必要である。最先端のテクノロジーを導入し、展示テーマを見える化する。これら全て高知みらい科学館は達成しようと心がけました。

そこに行かなければ得られない感動としてプラネタリウムを設置しました。82席というちょっとコンパクトですが、





最新鋭の光学式投影機と解像度のデジタル式投影機が備わっています。800万個の星と美しい映像で描く大宇宙。そして大きな特色は、解説員が楽しく分かりやすく星空の世界を案内してくれます。

五感で感じる最新のテクノロジー、これが高知みらい科学館の特色の一つです。人工衛星からの地球情報がほぼリアルタイムで眼前に展開します。デジタル地球儀に触れて、自分の好きな国、地域を検索できます。また、地球規模の気象も分かりますし、東日本大震災の津波パワーも目の前で体験できます。

今だけ・こだけ・あなただけの楽しい雰囲気に満ちているということでは、子どもから大人まで科学を楽しむミニ科学教室など、学芸員、指導主事、指導員らにより科学の楽しみ方を来館者と共有していく場になっています。5階のワンフロアは、皿鉢料理の盛りつけのような展示で、「科学のおきやく」のような形で皆さんを迎え入れています。ここにはヒョウの「ハチ」も展示されています。「ハチ」に関しては、絵本と児童書も出版されています。

オーテピア近辺では、何と言っても高知城がブランドア

イデンティティを形成していますし、オーテピアの前庭はコンサートなど、音楽イベントの会場として賑わっています。また、この界隈は藩政時代の史跡の宝庫で、自由民権関連の史跡も多く見られますので、一帯を県都を代表する日本遺産に相応しい場として、検証していけないものかなと思っています。日本遺産には、点在する史跡や名所・名物などをストーリーとしてパッケージ化していくことで認定されますが、この近辺は、高知ならではの魅力と歴史を伝える物語が遺伝子として伝わっているように思われます。これらえりすぐりの建物、景観、文化、教育、商業、人物等ストーリー化した未来のレガシー遺産づくりが、今後の県都の発展に、はずみをもたらすのではないかと期待している次第です。



### ● 幹事報告

- ・地区概況をお配りしましたのでお持ち帰りください。
- ・10月のロータリーレートは1ドル112円です。
- ・本日例会終了後、理事会を行います。



## 10月9日 創立81周年記念夜間例会

### ● 会長挨拶

皆さん、こんばんは。先週土曜日、中村RCの55周年記念祝賀会に関裕司会員、森本征彦会員、河野弘訓会員、中島幹事とともに出席しました。次の日は、短期交換留学生の派遣学生と受け入れホストファミリーの発表会があり、中村裕司会員、藤田洋子会員、杉本美美子会員、中島幹事と出席。昨夜は高知東RCの50周年記念式典に、関裕司会員、大久保千堯会員、高村禎二会員、竹下篤範会員、千頭邦夫会員、中島幹事と出席。



東RCは、うちのクラブがスポンサークラブで、尚且つ高知RCは会員数も一番多かったんですが、祝賀会に参加された方の数が少なかったのが残念です。我々の80周年のときは会長と幹事しか呼びませんでしたけど、そのノリでやるとよそのクラブの価値観にちょっと合わないかなと、少し反省したことでした。

今日は親睦委員会に料理が絶対余らないようにとお願いしました。高知RCの会員の平均年齢は62歳です。そ

で、宴会担当者が考えて料理の量を80%ぐらいに押さえてくださったら、すごくいいですね。どの料理が一番先になくなったか。最後まで残ったのは、どの料理かといったことをノートに書いて、次の懇親会に参考にする。ひょっとしたらしてくださっているのかなと思いつつ、いつもたくさん料理が残っているのが心苦しい。宴会で、私が嫌いなことが二つあって、帰り際に後ろを振り返ったとき料理がたくさん残っているというのが、ものすごく嫌です。アフリカで、饑餓で亡くなる子どもたちの映像とつながってしまって、とても嫌な気分になります。

私が親睦委員長ときは、業を煮やして、もし10%料理が余ったら1割引きで支払いをするよというところまで言ったのですが、余り相手にされなかったかなと。今日はお願ひしたら、質を一ランク上げて量を少なくしていますということですので、もし足りなかったら全部私の責任です。もうちょっと食べせろということでしたら二次会にご一緒したいと思います。

今日の卓話は、千頭邦夫会員です。彼は非常に論客ですし、楽しい話が聞けるのではないかと期待しています。

● **ロータリーソング** 「我らの生業」

● **お客様**

- ・ご家族 なかざわ きこ  
中澤佐紀子様、こうの ちえ  
河野智江様
- ・燦燦奨学生 やまもと こうたろう  
山本航太郎さん（高知工科大学環境理工学群1回生）  
しみず くれん  
清水楓恋さん（高知大学人文社会科学部1回生）
- ・米山記念奨学生 らなわかげ チャミラ でんしゃに デンシャニさん
- ・長期交換留学生 えいぷりる・デラ くろす クルスさん



◆ **委嘱状伝達**

野村 茂 会員 (2019-2020年度高知第II分区ガバナー補佐)



● **会員スピーチ**

ロータリーについて

千頭 邦夫 会員



私は23年前の1995年、それまで躊躇し続けていた高知RCへの入会申し込みを決意しました。その理由は、関さんから「ロータリーは自分の仕事を一生懸命やって、その努力と結果が世の中の役に立つことを目指す人の集まりだ。お前もそれぐらいのことはできるだろう」と言われ、なるほどそれならと納得したからです。とはいえ、最初は何をすればいいのか分からず、義務的に例会に参加したり、メイキャップをしながら忙しくて時間が足りないのになあと感じていたことも事実です。それと、何だかよく分からないまま寄付をさせられているような、慈善行為を強要されている様な印象も少なからず持っていました。

そんな不真面目なロータリアンの私が、なぜか2012年7月思いがけなく会長を仰せつかりました。そのとき初めて、高知RCってどんなクラブか、自分にとって何か、自分のことも含めてロータリー活動を見直す機会になりました。今日は、そのときの会長挨拶の一部を抜粋してご披露しながら、ロータリーについてお話してみます。

まず、ロータリーの原点について

・2013年4月23日 第39回地区大会に参加して

世の中には、事柄を大げさにすればするほど自分がりっばに見えて、評価されると感じる方もたくさんおられるようです。今回に限らず、いつも思うことですが、ロータリーの行事はいつからあんなに大仰になってきたのでしょうか？もっとシンプルに、必要なことを効率よく処理して、参加してよかったと思えるような意味のあることに時間を有効に使ってもらいたいと、つくづく感じます。

その意味で、田中毅さんの記念講演は素晴らしいものでした。ロータリーの理念が「He profits most who serves best」つまり、「精一杯努力するものが最も報われる」ということだったと初めて知りましたが、このアーサー・シェルドンが唱えた利益をあげつつ世の中の役に立つことが仕事の究極目的であり、ロータリーの理念であるとポールハリスたちが受け入れて、ロータリー活動は倫理性を獲得し、発展してきた。

ところが、時代を経るうちにいつの間にか、仕事でなく社会奉仕こそが最大の目標であるかのような流れが出来上がり始めたころ、確か日本の釧路東RCがこれに強く異を唱え、職業奉仕の概念こそロータリーの究極の目標だと主張して、紆余曲折の末に社会奉仕と並ぶ理念として再び定められたということです。

私は、自分自身決して倫理性が高い人間ではないと思っていますので、どうも献身的、慈善的な、いわゆる社会奉仕は自分で偽善というのは言い過ぎとしても、上から目線的なおいを感じてしまうことがあります。個人的には、それよりももっと自分の立ち位置に正直で、手の届く範囲の社会への貢献をしていきたい、決して自己陶酔的な慈善団体のメンバーという位置づけはしたくないと思っています。

ではこの「奉仕」が慈善でないとする、なんなのかな？

・2012年7月3日 会長就任第1回目

「奉仕」の意味は、三省堂の大辞林によると、①国家、社会、目上の者などに利害を考えずに尽くすこと。②サービスとして、特に安く売ること。一方、英語のServe, Serviceの意味は、神様や社会に貢献すること、人や組織に仕えること、務めること、役に立つこと。仕事をするという意味合いがほとんどで、決して日本語の「奉仕」という言葉に含まれる、安く売る、割り安提供などの意味はない。したがって、「サービスしてくれよ」とか「サービスしますから」というカタカナ日本語の意味は、英語のServiceにはない！だから「サービスランチ」と言われても、



アメリカ人には意味不明。教会で食べる昼食と思うかもしれない。

こんな奇妙な食い違いが起きたのはなぜか。日本語の「奉仕」という言葉には「尽くす」という意味があるものの、同時に「安くする、負ける」という意味もある。Serviceという英語を「奉仕」と訳してしまった時点で、英語にはない「負ける」という意味もあると勘違いしてしまったのではないか。だから、「サービ斯拉ンチ」はもちろん「出血大サービス」に至っては、英語に直訳したらドラキュラもびっくり仰天の意味になる。

ともあれ、「自分の仕事をしっかりやること、その仕事を通じて社会に貢献すること」がロータリーで使う「奉仕」という言葉の意味だと考えるべきでしょう。

さて、その奉仕活動について、広義の社会奉仕であり、国際奉仕である米山奨学金が交換学生活動のことを

#### ・9月11日 第9回例会

関ガバナーエレクトが、米山奨学生たちに「それぞれの自分の国の役立つ人間になるように努力してもらいたい。私たちはそれを応援している」という素晴らしいメッセージを送られたのが印象的でした。やはり関さん、時々いいことをおっしゃいますね。しかし、だからこそ、奨学金制度の対象は金持ちで超大国だと自称する中国ではなく、東南アジアやアフリカと言った途上国の人たちを対象にしていくなかではないかとも感じました。

同時に、とくに途上国を卒業した日本であればこそ、会員からの多大な出費で賄われている短期・長期の交換学生の相手国も、アメリカなどの先進国ではなく、アジアの途上国との間で行うことこそが日本の存在感を増し、相互の理解や支援につながる、と強く思いました。

物事は、始めるときより、変えたりやめたりするときの方がはるかにエネルギーを要するわけですが、私たち高知RCは「今までこうやってきたから」ではなく、問題に気がついたら、小さな事柄でも一つずつ議論し、改善し解決していく姿勢を維持していこうではありませんか。

次に職業奉仕の前提、社会人としての責任感について、何回か。

#### ・8月28日 第7回例会

政治家や行政などに多い言い回しで気になることがあります。自分が謝っているはずなのに「お詫びしたいと思えます」などと言う。謝っているのかいないのか、心が全く伝わらない。こんな無責任な言葉を使う人は、自分の家族が亡くなったときには「悲しみたいと思います」とでも言うのでしょうか。

もう一つ。以前は緊急の場合、役所から「避難命令」を出していないのに、命令という言葉が民主的でないというばかげた理由で「避難指示」に替えてしまった。責任を逃れることや断定的な表現を避けることばかりで、本来の目的が曖昧になる。結果、緊急のときに危機感が伝わらず多くの人が犠牲になる。

こうやって責任の所在を明らかにしない、責任を逃れる

言葉づかいが、社会の雰囲気や日本人の心のありようを、今流に言えば、緩い、だらしないものに変えてきた原因の一つではないか。

かつて、正直さと責任感で世界から評価された日本人が、その誇りを取り戻すために、我々は社会人として、責任についての意識を保つ必要がありそうです。

#### ・10月16日 第14回例会

京都大学、山中伸弥教授のノーベル賞受賞というニュースに日本中が湧きかえりました。50歳という若さの受賞は、日本人として本当に誇らしい気持ちにさせてくれました。しかも「1日も早く、世界中の患者さんに実際の役に立つ成果につなげなければならない。これからも毎日がチャレンジ、早く研究室に戻らねば」という向上心と責任感にあふれた言葉に感動しました。

山中先生の「世界中の患者さんの役に立つたい」「賞金を今後の研究者が安心して研究できるよう、雇用体制確保のために残しておきたい」という素晴らしい話を聞いて、まだまだ日本人も捨てたものじゃないと多少ほっとしましたが、逆に、こんな研究者たちが雇用に不安を感じながら研究しなければならない一方で、どこかの行政や出先機関、あるいは不屈きな大衆の中、働けるのに働こうともしないで、他人にぶら下がり続ける人々が増えていることが大問題です。

今や日本中のあらゆる部分にはびこってしまった、形や建前だけで中身の無い主張を盾に、自分の権利ばかり要求するモンスターを排除しなければならない。「社会の役に立つ」というロータリーの綱領にもある大切な価値観を共有し、正直者がばかを見ない世の中にしていかねばと強く感じます。

と挨拶しましたが付け加えると、先日の京都大学医学部、本庶 佑先生のノーベル賞受賞に際してのコメントでも「1億円の賞金を1人に渡すより、1000万円を10人の若手研究者に渡していただきたい」との言葉がありました。さすがに京大、みんな、なかなかいい仕事してますねえ。

#### ・12月11日 第22回

民主党の渡辺恒三議員が解散前日に言っていました。「民主党の議員に選挙で選ばれた首相だから、民主党議員の多くが反対する解散を強行するのは民主主義に反する」。私はびっくりしました。民主制度というのはリーダーを選ぶ仕組みのことで、ルールに則った決断はそのリーダーが行う民主主義の原理のほうです。もちろん、憲法でも国会の解散権は総理大臣にあるとされています。その権限を行使する総理大臣を、民主的に選んでおいて、その決断に従わないとすれば、民主主義のルールを自ら否定することになります。

制度というものは、嫌でも従わねばならない強制力を伴っている。従わせる権利は「従う義務」といつも裏表のセットになっているということを、実は理解できていないのではないかと感じました。

政治家ですら、この体たらくですから、まさにこの無理解、勘違いが公德心や公序良俗と個人の権利とのバランスも狂わせ、日本中にはびこるモンスターや、無責任な言い

たい放題の輩をのさばらす原因ではないかと思ひ当たった次第です。

そういえば最近、私も政治行政関係者の理解不足、無責任な輩の無礼な暴言や陰湿な嫌がらせに、ご存知のとおり少なからずむっとしていることがあります。ちょっとついでで関係ないボヤキになりました。すみません。

最後に、仲間をつくることの大切さについて

・2013年 年初例会

今日は年初のご挨拶ですので、昨年のロンドンオリンピックで私が感動した日本選手のキラキラ輝くような言葉を二つ思い出していただこうと思います。

一つ目は、水泳男子400mメドレーリレー決勝で、日本競泳史上初の銀メダルを獲得した直後の松田丈志選手のインタビュー。自分たちの結果を誇るより先に、8年間以上世界をリードし続け、しかし今回は無冠だった北島選手に対する感謝の言葉。「康介さんをこのまま手ぶらで帰すわけにはいかないと、3人で話し合っていました」因みに決勝では、この3人だけでなく北島選手も、個人戦よりも速いタイムで泳ぎ切っていました。

二つ目は女子サッカーなでしこジャパンの宮間あやや主将。決勝で宿敵アメリカに惜敗し、全員が泣き崩れて引き上げたロッカールーム。「ここにいる仲間の1人が欠けてもこの場所には絶対来られなかった。この仲間とここにいられることに感謝して、笑顔で表彰式に出よう」

再びグラウンドに現れた彼女たちが、打って変わってはじけるような満面の笑顔とともに仲間の肩に手を置き、数珠つなぎで小走りに登場したのを見て、思わず私も笑顔になりました。日本女性を心から誇らしく思いました。

ロータリーもそうですが、人は仲間を持ち、ともにあることでもっと幸せになれると、彼ら彼女らに、改めて教えられた次第です。

そして、会長の任期を終えるにあたって

・6月18日 第46回

ノーベル平和賞を受けたワンガリー・マータイさんは、国連総会の演説で「Mottainaiは地球環境への優しさの

すべてが含まれた言葉だ。世界中で『もったいない』と云おう」と提言しました。

高知ロータリーは素晴らしいクラブです。会長を仰せつかってから、このクラブの居心地のよさ、会員レベルの高さなど、改めて気づかされるのがたくさんありました。しかしだからこそ、逆にもったいないと感ずることもいくつかありました。

時代が変わってその意義を失ったり、会員の負担になっていることをみんなで考えるきっかけにできないかと、あえてちょっと過激なことも申し上げました。

ほかにも、私のボヤきの種は、この国のさまざまありようが、いかにももったいないという多くの事柄についての悔しさと疑問が原点でした。

この国が、いつの間にかユルユルの国になりつつあること、つまり「曖昧にする」ことや「先送りする」ことを、優しさや丁寧さと勘違いした大衆迎合、衆愚的な言い回しや主張の日常化、それを増長させ、不作為、無責任を放置する政治やマスコミに、不満を募らせてきました。

私は恥ずかしげもなく、会長挨拶を借りて自分の中に鬱積した思いのガス抜きをしていたような気もします。申しわけありません。ただ「そういう見方もあるね」と、皆さんが何かをお考えになるきっかけになったことがあれば、恥のかきがいもあったということにもなります。

さて、以上で例会挨拶挨拶の手抜き卓話を終わりますが、最後に皆さんへの至極簡単なお願いを三つ付け加えさせていただきます。

1. 例会で壇上に立つ方は、滑舌よくはっきりと聴き取りやすく話して欲しい。川添昇会長も努力したし、安倍晋三首相も努力しています。
2. 聞く立場の会員は、よほどの事情がない限り、私語は慎んでほしい。もちろん自分の反省も含んでいます。
3. ソングリーダーは、少し練習してからリズムよく指揮をとって欲しい。私の歌が下手なのは、指揮のせいかもしれません。

まことに小学生のようなお願いで申しわけありませんが、よろしく願います。

ご清聴ありがとうございました。





### ◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	10月17日	ロータリー休日(阪)	高知中央RC	10月25日	ロータリー休日(城)
高知西RC	10月26日	地区大会に振替(三)	高知北RC	10月29日	地区大会に振替(三)
高知RC	10月30日	ロータリー休日(三)	高知ロイヤルRC	10月30日	地区大会に振替(旭)
高知南RC	11月 8日→3日	周年式典に振替(阪)	高知西RC	11月 9日	4RC合同夜間例会に振替(三)
高知ロイヤルRC	11月13日	4RC合同夜間例会に振替(旭)	高知北RC	11月19日	定款第8条第1節により休会(三)
高知ロイヤルRC	11月20日	定款第8条第1節により休会(旭)	高知中央RC	11月22日	定款第8条第1節により休会(城)
高知南RC	11月22日	ロータリー休日(阪)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### ニコニコ箱 【10月2日】

- 横田 英毅 } 本日は中村RCの大杉ガバナー補佐と随行の2名様にご来訪いただきましたが、今週末、中村RCは創立55周年の祝賀会を開催する予定です。皆さまのますますのご盛栄をお祝いしたいと思います。高知みらい科学館の高橋館長にも心よりお礼申し上げます。本日はありがとうございました。
- 中島 和代 }
- 大久保千堯 9月29日(土)高知新聞夕刊の第1面にデカデカと出てしまい汗顔のいたりです。写真を見た第一印象は「ヤセタナー」です。とにかく、再来年6月末までは何とか生きていなくちゃと思った次第です。
- 高橋 淳二 } 「ハチ」のことについては、当初より当クラブには大変お世話になり、見事に修復もできてオーテピアに飾られることになりました。本日は、高橋図書館長さんをお招きしてのスピーチをいただくことができますことに感謝してニコニコさせていただきます。
- 高橋 明子 }
- 高野 一郎 テーブルに配布させていただいておりますが、高知県経営者協会青年部会11月度オープン例会として「ルネッサ〜ンス!」でお馴染みの髭男爵 山田ルイ53世をお招きし、大好評書籍 著書「一発屋芸人列伝」から学ぶ生き残る経営!について、ご講演いただきます。ご興味のある方はぜひご参加、ご登録をお待ちいたしております。
- 土倉 義浩 誕生日をお祝いいただき誠にありがとうございます。いくつになっても、知性と見識は身につきませんが、あきらめずに精進したいと思います。
- 中澤 陽一 今月の結婚記念日、あやうく忘れるところでした。慌ててスケジュール表にメモを記入しました。それから、本日は社長のカバン持ちインターンシップということで、高知大4年生の山脇君を同行させ、櫻井学長のテーブルでお世話になりました。ありがとうございました。
- 川添 博 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。だんだん数の重さを感じるようになってきました。
- 川崎 卓巳 今年が銀婚式ということを今思い出しました。お祝いいただきありがとうございます。
- 山神 克己 本日は結婚記念日のお祝いありがとうございます。12回目となります。今回は忘れずにちゃんと対応できそうです。

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
10月 2日	(-5)92	63	20	4	77.01
9月 18日	(-7)93	50	8	28	90.70

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
10月 9日	(-4)92	58	21	9	76.14
9月 25日	(-8)93	51	7	27	91.76

### ● 累計額 【10月9日現在】

ニコニコ箱	356,000 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	136,081 円	ポリオ募金	126,000 円
-------	-----------	--------------------------------	-----------	-------	-----------

### ■ 次週のプログラム 【10月23日】

ゲストスピーチ  
 狂言師 十世 三宅 藤九郎 氏  
 「心をつなぐ狂言の笑い」

創 立 昭和12年10月  
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
 事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
 TEL(824)8660 FAX(824)2529  
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>